

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャル技術		エステティックマスター学科/1年	2026/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	120回	4単位(120時間)	必須	
授業の概要				
<p>エステティックサロン等で行われているフェイシャルトリートメント業務について、今まで習得したトリートメントテクニックの精度を高めつつ、最高峰の技術力を習得する。サロンと同様に、お出迎え～お見送りまで一連の流れを身に付けつつ、お客様に対するおもてなしを学ぶことで、より一層接客力も高めていく。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>お客様に合わせた技術、化粧品を選択でき、的確なホームケアを行うことができるようになる。又、日本のおもてなしを深く学び、世界の高級サロンや一流ホテルで活躍できるスペシャリストを目指す。更に、スパや高齢者など幅広いお客様にも対応できる知識と技術力も身につけ、日本スパ・ウエルネス協会認定資格であるスパセラピストと介護予防セラピストの取得を目指す。</p>				
回	テーマ	内容		
1～4	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技①		
5～8	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技②		
9～12	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技③		
13～16	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技④		
17～20	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技⑤		
21～24	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技⑥		
25～28	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技⑦		
29～32	フェイシャル実技実習	総合フェイシャル実技⑧		
33～36	フェイシャル実技実習	フェイススリム①		
37～40	フェイシャル実技実習	フェイススリム②		
41～44	フェイシャル実技実習	フェイススリム③		
45～48	フェイシャル実技実習	フェイススリム④		
49～52	フェイシャル実技実習	フェイススリム⑤		
53～56	フェイシャル実技実習	フェイススリム⑥		
57～60	フェイシャル実技実習	フェイススリム⑦		

回	テ ー マ	内 容
61～ 64	フェイシャル実技実習	ツボリンパ純金美容①
65～ 68	フェイシャル実技実習	ツボリンパ純金美容②
69～ 72	フェイシャル実技実習	ツボリンパ純金美容③
73～ 76	フェイシャル実技実習	ツボリンパ純金美容④
77～ 80	フェイシャル実技実習	ツボリンパ純金美容⑤
81～ 84	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策①
85～ 88	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策②
89～ 92	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策③
93～ 96	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策④
97～ 100	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策⑤
101 ～	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策⑥
105 ～	フェイシャル実技実習	スパセラピスト実技試験対策⑦
109 ～	フェイシャル実技実習	介護予防セラピスト対策①
113 ～	フェイシャル実技実習	介護予防セラピスト対策②
117 ～	フェイシャル実技実習	介護予防セラピスト対策③

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本スパ・ウエルネス協会 『スパセラピー』 『介護予防ウエルネス学』 『理論Ⅰ～Ⅵ』 『技術Ⅰ、Ⅱ、Ⅴ』 ・ 筆記用具 ・ ノート ・ バインダー ・ 化粧品各種 ・ 衛生消毒備品 ・ タオル類 ・ その他、フェイシャル技術に必要な機器・備品 	<p>出席率</p> <p>授業態度</p> <p>実習・実技評価</p> <p>期末試験</p>	<p>10.0%</p> <p>10.0%</p> <p>10.0%</p> <p>70.0%</p>	<p>定期実技試験は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。</p> <p>出席率90%以下の場合、成績評価の対象外となるので注意すること。</p> <p>施術禁忌に当たる学生は実習モデルを行わない。日頃から体調管理やケガ等をしてないように心掛けること。</p> <p>事前に実習にふさわしい身だしなみ（制服着用、髪型）を整え授業に臨むこと。</p>